

大野南

第59号

令和8年7月1日

【発行】
大野南地区自治会連合会
☎042-749-2217
自治会数 32自治会
加入世帯数 17,437世帯



あいさつ



会長 大木 恵

大野南地区自治会連合会は4月24日に定期総会を開催し、令和8年度の活動をスタートしました。

今年度は、10月1日から「ごみ分別ルールの変更」があり、「きれいなまちづくり」に携わっている自治会にとって大きな変化があります。基本的に「ごみは資源」という考え方に転換し、燃やすしか処分の方法がないもののみを「ごみ」として焼却処分をする、そして最終処分場の延命を図り地球にやさしいライフスタイルに転換しようとする取り組みです。

皆さまには率先して分別方法をご理解いただき、きれいで住みやすいまちづくりにお力をお貸しいただけるようお願いいたします。

大野南地区自治会連合会 令和8年度 事業計画

取り組みのポイント

- 1 自治会活動の充実・促進
- 2 防災・災害対策
- 3 安全・安心なまちづくり
- 4 地球環境保護への取り組み
- 5 地域福祉の充実
- 6 各種地域団体との連携・支援
- 7 地域文化の創造
- 8 行政等との協働によるまちづくりの推進

おもな事業予定

- 4/24 年次総会
- 5/23 新任自治会長研修会
- 6/4~5 自治会長視察研修会(一泊) 能登地方
- 9/24 自治会長日帰り研修会 リサイクル施設
- 9/26 大野南ふるさとまつり
- 9/27 上鶴間地区ふるさとまつり
- 10/17 大野南地区総合防災訓練
- 12月末 年末防犯パトロール
- 1/16 大野南地区賀詞交歓会

令和8年度の自治会長をご紹介します

			中和田	町田ハイツB地区
谷口	メゾン鹿島台	きずき	市川 行雄	大村 重雄
渋谷 利雄	小林 哲也	識名 朝詳	若葉	鶴舞
相模つきみ野	南新町	相模大野ハイライズ	米田 勘一	林 美果
松本 浩	土山 美保	添田 衛	パークスクエア相模大野	旭
豊町	相模大野駅前	鶴野森小田急	関端 誠	中村 洋子
土屋 真平	有泉 健一	喜多 剛久	相模大野一丁目	ロビシティ五番街
相模大野	鶴の原	女子大通り	荒海 翔	樋口 ひとみ
廣川 宇作見	佳山 清	須藤 行広	相模大野南	プラザシティ相模大野北
プラザシティ相模大野南	文京東	文京中央	岡城 孝雄	川勝 康弘
廣原 忠昭	森川 悦明	山形 文明	相模上原団地	文京
睦会	御園一丁目	御園二丁目	瀬戸 量平	平林 晃
田中 りつ子	庄子 義人	大木 恵	御園みゆき台	御園西
			藤井 早百合	福田 宏

令和8年度役員



会長
大木 恵



副会長
渋谷利雄



副会長
中村洋子



副会長
瀬戸量平



副会長兼
事務局長
大村重雄



会計
土山美保



監事
市川行雄



監事
山形文明

能登の復興の歩みから学ぶ、これからの地域づくり

去る6月4日(木)から5日(金)にかけて、大野南地区自治会連合会の「自治会長視察研修会」が実施され、自治会長など21名が参加しました。

今回の研修地は、一步一步復興へと歩みを進める石川県能登地方。復興支援の現場を視察し、災害への備えや、危機の時こそ問われる「地域のつながり」について深く学ぶ貴重な機会となりました。

■行程

〈1日目〉羽田空港⇒のと里山空港【研修①】「のと里山空港で能登半島地震を学ぶ旅」を受講⇒白米千枚田⇒輪島朝市跡地視察⇒輪島漆芸美術館⇒和倉温泉・泊

〈2日目〉【研修②】「和倉温泉復興ツアー」に参加⇒和倉温泉お祭り会館⇒千里浜レストハウス⇒千里浜なぎさドライブウェイ⇒近江町市場⇒ひがし茶屋街⇒小松空港⇒羽田空港

【研修①】6月4日

のと里山空港で能登半島地震を学ぶ旅

能登地域の空の玄関口であり、震災時には救援物資の輸送拠点や自衛隊の活動拠点として極めて重要な役割を果たした「のと里山空港」を視察。同空港で実施されている「能登半島地震を学ぶ旅」プログラムに参加し、当時の緊迫した状況や、道路が寸断された中での拠点機能維持の苦勞について、ガイドの方から詳細な説明を受けました。



写真：のと里山空港での視察・研修プログラム「のと里山空港で能登半島地震を学ぶ旅」
発災直後、行政や救急、ボランティアがどのように連携したか、また「想定外」の事態に現場がどう対応したかを具体的に知ることができました。一刻を争う災害時における「拠点」の重要性と、平時からの備え(ハード・ソフト両面)の大切さを改めて痛感しました。

【研修②】6月5日 和倉温泉復興ツアー

能登を代表する温泉街で、地震により甚大な被害を受けた七尾市の和倉温泉を訪れました。「和倉温泉復興ツアー」では、旅館や商店街の方々から直接お話を伺い、インフラの寸断や建物の損壊という絶望的な状況から、地域一丸となって営業再開へと漕ぎ着けた情熱とコミュニティの絆に深く感銘を受けました。



写真：和倉温泉お祭り会館に展示されている山車
高さ12m、重さ20t、車輪直径2mという見上げるほどの巨大な姿は圧巻！能登の祭り文化の熱気に圧倒されます。



写真左：崩壊した岸壁の復旧工事現場
写真右：激しく損傷した老舗旅館「加賀屋」の解体工事が始まる
「公助」を待つだけでなく、地域住民や事業者が「共助」の精神で立ち上がることの重要性と、観光産業の復興が地域全体の活力を取り戻すために不可欠であること、そして、「正しい現状を発信すること(風評被害の防止)」の大切さを学びました。

「参加者の声」より

機内上空から見た能登半島は、緑に包まれていたが、現地に足を踏み入ると、地震・豪雨によって山は崩れ、歩道はうねり、敷石は割れて剥がれているところを目の当たりにし、一刻も早い復旧・復興が必要だと感じた。

視察を通じて強く実感したのは、「人と人の繋がり」が復興の最大の原動力になるという点である。能登地方では、地域に古くから根付くお祭りや伝統行事が、避難生活や復興において住民同士を結び付ける非常に重要な役割を担っていた。顔の見える関係を日常的に築いておくことこそが、いつか来るかもしれない大災害への最大の備えになると思う。

「百聞は一見に如かず」との言葉通り、実際に被災地を訪れたがゆえにわかったこと、気づいたこと、現地の方々の感じ方等に触れられ、今後の自治会活動を進める上で、大いに参考になりました。



写真：輪島朝市の跡地
かつての賑わいが嘘のように静まり返る輪島朝市通りの焼け跡。

災害が起きた時、私たちは初めて、日頃から地域づくりや備えを続けてくださっている方々の存在の大きさに気づくかもしれません。便利な暮らしの中で、つい忘れがちな「人とのつながり」の大切さを、能登の皆さんから改めて教えていただきました。

当時の凄まじい被災の様子を、体験された方から直接お伺いすることができ、とても貴重な時間となりました。補修されていない道路、人気(ひとけ)のない亀裂の入ったままのホテル、実際に歩きながら街の景色を拝見し、復興の道のりの長さを体感しました。涙が出そうでした。

今回、被災地に行って、現地の方々より発災当時の臨場感のあるお話を伺うことで、自分事として、防災をより身近な課題として捉えることができ、何ができるのかを真剣に考えるきっかけとなった。



写真：仮設住宅
厳しい環境の中でも、住民同士が声を掛け合い、新たなコミュニティと日々の暮らしを楽しく。

特に印象に残ったのは、災害時には行政による支援だけでなく、日頃からの地域のつながりや住民同士の助け合いが大きな力になることを学びました。

能登半島が抱える被害の大きさと、復興に向けた道のりの長さを改めて認識しました。地域住民や関係機関が日常を取り戻すために懸命に取り組んでいる姿勢も強く感じました。私が目にした美しい能登の風景が再び多くの人々を迎えられる日が訪れることを願うとともに、継続的な支援の重要性を痛感しました。



【編集後記】
「人と人の繋がりが最大の防災力」を実感する視察研修会でした。日頃の声掛けや助け合いが大きな力になります。地域にたくさんの笑顔が広がりますように……【土山】

自治連だより大野南編集委員会
編集委員長...中村 洋子(旭)
編集委員...大村 重雄(町田ハイツB地区)、金澤秀信(谷口)
土山 美保(南新町)、瀬戸 量平(相模上原団地)

令和8年7月1日

発行・編集:大野南地区社会福祉協議会
事務局:相模原市南区相模大野 5-31-1
(大野南まちづくりセンター内)

TEL:042-749-2056

FAX:050-1702-6124

Email: oonominamitiku@saga
miharashishakyo.or.jp

第122号発行予定:未定

おおのみなみ 地区社協 だより



令和8年度定期総会報告

大野南地区社会福祉協議会は5月25日(月)ユニコムプラザにおいて総会を開催いたしました。会員数206名のところ、出席者79名、委任状99名、合計178名により成立し、議案はすべて承認されました。



ご挨拶

大野南地区社会福祉協議会
会長 渋谷 典彦

日頃から私どもの活動にご理解とご協力をいただき、感謝とお礼を申し上げます。
令和8年度定期総会が5月25日に開催され、令和8年度大野南地区社会福祉協議会福祉功労者・会長感謝表彰として17名の皆様に感謝状・花束・記念品をお渡ししました。引き続き行われた総会では、全ての議題が可決承認されました。
6月1日新三役会、6月9日新役員会が行われ令和8年度の活動が始まりました。
私たちを取り巻く社会環境は少子高齢化の加速です。
こうした中、誰もが安心して暮らせる地域づくりが求められています。
役員一丸となり、地域の絆を更に深めていくよう取り組んでまいり所存でございます。皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。



夏休み福祉映画会

日時:令和8年7月29日(水)

場所:相模女子大学グリーンホール多目的ホール

参加無料/各回先着200名/申込みは電話かフォームにて

申し込み受付期間:7月13日(月)~7月24日(金)

大野南地区社会福祉協議会

☎042-749-2056 ※平日のみ 昼を除く



午前の部:「ペット2」

10:20~12:20
※受付10:00~

(C) 2019 Universal Studios.
All Rights Reserved.



午後の部:

「お終活再春!
人生ラブソディ」

13:50~16:00
※受付13:30~

(C) 2024「お終活 再春!」
製作委員会



令和8年度事業計画



福祉事業	社協サロン:高齢者向け「みんなのサロン」 「コーヒーやさん」 子育てサロン「ぼっかぽか」 ※南区地域福祉交流ラウンジで開催	定例会議の 開催	①定期総会(年1回) ②三役会(年7回) ③役員会(年5回)
	ふれあい事業:ひとり暮らし高齢者等の訪問(年2回)	募金活動	相模原市社会福祉協議会賛助会員の募集 共同募金(赤い羽根・年末たすけあい)運動 日本赤十字会員増強運動
	夏休み福祉映画会(7月開催)		
	福祉のつどい開催(11月開催予定)		
福祉啓発事業	福祉講座(年2回) 対象テーマ「高齢者・子ども等」	事業を進めて いくための連 携協力団体	相模原市・相模原市社会福祉協議会 相模原市 22 地区社会福祉協議会 コミュニティソーシャルワーカー 南区地域福祉交流ラウンジ・地域包括支援センター・ 地区公民館・地区社協会員諸団体等
	地域サロン事業:サロンの充実と後継者育成 地区社協登録団体の地域サロンへの支援 いきいきサロン推進委員会及び懇談会(年5回)		
	地域見守り活動: 「ほほえみネット」周知と安心まちづくり ほほえみネット推進委員会及び交流会(年4回)	大野南地区の ボランティア 団体等の支援 と協力	①福祉団体・ボランティアグループへの支援と協力 ※和みなみボランティアの会、 ボランティアグループふたば、交通安全母の会 ②市社協ボランティア講座とボランティアの育成
	ボランティアグループ懇親会(年1回) 役員視察研修会(年1回)	その他	①地区敬老事業への協力 ②会員開催の各福祉事業への後援 ③地域福祉功労者の表彰 ④地区社協会員の補強と整備 ⑤地域ケア会議との情報連携 ⑥障がい者支援の取り組み
広報活動	社協だよりの発行(年2~3回発行) 自治会長会議・民児協定例会 老人クラブ会長会議へのPR活動 (各会議開催時)		



令和7年度決算報告

《収支》 収入済額 - 支出済額 = 次年度繰越金
4,737,559 円 - 2,405,907 円 = 2,331,652 円



市社会福祉協議会の賛助
会費にご協力をお願いしま
す。ご協力頂いた賛助会費
は地区社協でも地域の福
祉活動に活用させていただ
いております。実施期間は
4月~12月です。

令和8年度福祉コミュニティ形成事業収支予算書

科目		福祉コミュニティ予算額	説明
収入	市社協補助金	540,000	福祉コミュニティ形成事業
	繰入金	100,000	本会計より
	雑収入	100	預金利息
	合計	640,100	
支出	消耗品	5,000	
	報償費	5,000	講師料、指導者謝礼、連絡調整等にかかる活動謝礼等
	印刷製本費	100,000	パンフレット、チラシ等作成費
	水道光熱費	0	拠点等での光熱費
	役員費	5,000	郵送料、送料、保険料
	使用料及び賃借料	0	会場使用料他
	備品購入費	5,000	サロングッズ他
	会議費	5,000	
	負担金	30,000	講習会・研修会参加費、受講料等
	活動支援費・補助金・交付金	485,100	サロン活動補助金
	合計	640,100	

会長 渋谷
 副会長 大木
 会計 深澤
 監事 三條
 理事 大村
 渋谷
 阿部
 相談役 中島

ご協力お願い
 支援をしてい
 スに入れてい
 ます。ぜひ、



令和 8 年度
大野南地区社
会福祉協議会
福祉功労者・
会長感謝表彰

科目		一般予算額	説明
収入	市社協補助金 配分金収入	2,503,000	
	市社協補助金	673,000	地区社協活動推進補助金 ボランティア育成費補助金
	賛助会費配分金	1,100,000	賛助会費配分金
	共同募金配分金	550,000	共同募金配分金
	自動販売機	180,000	自動販売機
	事務費	180,000	日赤・共同募金事務費
	事業費	75,000	視察研修参加費・社協サロン参加費 福祉のつどい
	その他補助金 助成金	150,000	大野南地区自治会連合会より
	雑収入	1,000	預金利子等
	前年度繰越金	2,331,652	前年度繰越金
合計	5,240,652		
支出	事務費	395,000	通信費・消耗品・保険料・印刷 その他事務費
	会議費	60,000	
	事業費	2,255,000	
	情報提供活動事業	955,000	社協だより発行費・福祉講座・福祉映画 会・役員視察研修会・福祉啓発事業(懇 談会)
	小地域支えあい 活動支援事業	900,000	ふれあい事業・ほほえみネット事業・サロ ン事業
	その他の事業	400,000	福祉のつどい・募金運動費・振込手数料 表彰事業
	ボランティアグループ 育成費	70,000	ボランティアグループ 2 団体
	渉外費	115,000	渉外費・慶弔費・会長活動費
	備品購入・修繕費	250,000	備品購入費・修繕費
	負担金	20,000	市社協会費・市地区社協会費
	助成金	50,000	民児協研修費補助金 交通安全母の会ポスター作成協力金
	繰出金	100,000	福祉コミュニティ形成事業
	予備費	1,925,652	予備費
	合計	5,240,652	

地区社協では、例
年、社会福祉の増
進に功労のあった
方々の表彰を定期
総会で行っており
ます。今年度は、個
人17名の方々が対
象になりました。

受賞者の皆さま

青木 智野 様
阿部 登喜子 様
瀬戸 量平 様
深谷 和子 様
千葉 静子 様
小山 澤清志 様
山迫 毅 様
澁谷 悦子 様
小村 洋子 様
大山 利江 様
山本 治子 様
平木 康子 様
長島 由紀 枝 様
早川 郁男 様
熊谷 悠子 様
上窪 保教 様
福田 和美 様



令和 8 年度役員紹介

典彦
 恵、中村 洋子、岡城 孝雄、関口 潔
 憲次、古谷田 作子
 朋美、岡本 三千
 重雄、渋谷 利雄、土山 美保、土屋 真平、島田 欣一
 利夫、入江 和子、鈴木 靖子、古荘 祥子、瀧澤 澄枝
 義宏、浅岡 信夫、大野 喜久子、畠山 秀美
 千尋



敬老事業実行委員会からのお知らせ
 令和8年度も地区にお住まいの 80 歳以上の方へ
 10月上旬よりお祝いの品をお届けします。
 対象：大野南・上鶴間地区にお住まいの
 令和8年4月1日までに満80歳以上の方
 令和8年度対象者数：上鶴間地区 3,346名
 大野南地区 2,787名
 また、地域貢献活動促進支援事業の表彰式も
 令和8年10月21日(水)に実施いたします。

いたします！マックスバリュースタイル相模大野店が地域団体の
 ます。毎月11日に発行される黄色のレシートを大野南地区社協ボック
 ただくと、レシートの総額の1%がイオンの品と交換できるという仕組み
 内の大野南地区社協のボックスに黄色のレシートを入れてください。



サロン通信 第15号

令和8年7月1日発行
大野南地区社会福祉協議会
いきいきサロン推進委員会



「ありがとう」が行きかうまちに

皆さまお元気でお過ごしでしょうか。7月に入り今年も猛暑が予想されています。体調管理にはくれぐれもご注意ください。

さて、大野南地区社会福祉協議会では、「身近な地域の福祉の小舟」としてサロン活動に力を入れています。歩いていける距離に皆さまの集う場所を、地域の皆さまのご協力で運営しています。そこは「ありがとうの行きかう場所」です。外に出て誰かと会わないと、「ありがとう」は生まれません。お元気でしたら、ぜひサロンのお手伝いをお願いします。誰かのお役に立つ楽しさがあります。

皆さまのおいでをお待ちしております。詳しくは、事務局にお問い合わせいただくか、サロンマップをご覧ください。いきいきサロン推進委員会 委員長 中村 洋子

社協3つのサロン

南区地域福祉交流ラウンジ(ボーン相模大野2F)では、社協の3つのサロンを開催しています。みなさま、一度のぞいてみませんか？

- みんなのサロン 毎月第1・3火曜日午前10:00～11:30ごろ
- コーヒーやさん 毎月第2・4金曜日午前10:00～11:30ごろ
- みんなの子育てサロン「ぽっかぽか」 毎月第2火曜日と翌水曜日、第4火曜日と翌水曜日 午前10:00～11:00ごろ



第83号

ほほえみだより

令和8年7月1日発行
大野南地区社会福祉協議会
ほほえみネット推進委員会

さりげない見守り活動「ほほえみネット」へのご理解、ご協力をありがとうございます。前号(82号)では、ほほえみネット交流会で高齢の一人暮らしの方の安否確認が取れたこと、連絡が取れない方が入院していることがわかったことなど、地域包括支援センターからの相談事例報告を紹介しました。

その記事を読んだ方から「お隣の方と旅行に出かける時や入院する時などは、声を掛け合いましょうね」と話し合ったとの嬉しいご報告を頂きました。

ほほえみネットは誰かがやってくれる見守りではなく、地域の安心のためのお互い様の見守り合いです。

ご近所付き合いが希薄になっていますが、ちょっと声を掛け合うだけでも大きな安心につながります。お隣同士が繋がれば大きな輪になります。

高齢者だけでなく、子ども・障がい者に携わる専門の相談先もごございます。

これからも地域のつながりを大切にしていきましょう。

ほほえみネット推進委員会 委員長 大野 喜久子



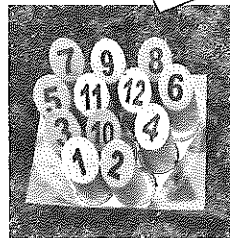
モルックって知ってる? 体育部主催 5月24日(日)

上鶴間公民館で「モルック講習会」が始まって3年目。まだあまり知られていないスポーツです。今回は小さい子どもから大人まで11人の参加者が、ルールを教わりさっそくチームを組んで試合開始です。

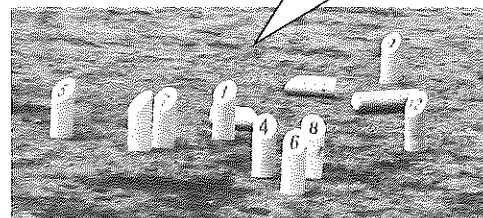
木の棒(モルック)を投げて数字のついたピン(スキttl)を倒し、目標の合計点数を狙います。倒れたのが1本ならば、そのスキttlに書かれた数字が得点、2本以上倒れれば倒れた本数が得点。目標点数を超えてしまったら点数が減点され、同じチームで1本も倒れない0点が3回続くと失格で負けです。本来目標点数は50点ですが、最初の2試合は30点とし、慣れたところで50点での2試合が行われました。

「あと4点」「やった!」「惜しい!」など、みんなで声を掛け合いながら楽しそうでした。年齢、性別、体力に関係せず楽しめるスポーツですね。

最初はまとまって立っています



倒れて転がったスキttlは、その場所に立て直すので、試合がすすむにつれてパラバラになり、難しくなります



チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
チームA	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
チームB	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

狙い通りにいけ~

得点表

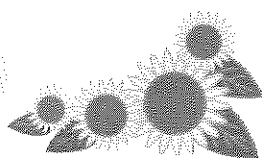
今年度の予定

※令和8年7月以降の上鶴間公民館の主な事業です。ホームページも見てね!

令和8年		11/29(日)	【体】ハイキング
7/4(土)	【文】図上防災訓練と防災講座	12/20(日)	【文】ウインターコンサート
7/12(日)	【青】陶芸にチャレンジ	12/19(土)	【青】工作にチャレンジ
8/2(日)	【体】ポッチャ講習会	令和9年	
8/29(土)	【青】料理にチャレンジ	1/10(日)	【文】新春落語会
9/13(日)	【文】そば教室	1/17(日)	【体】ピックルボール講習会
10/31(土)	【文】社会見学(小田原周辺)	1/30(土)	【て】上鶴間の知られざる発見(冬)
10/18(日)	第39回子どもまつり	2/7(日)	【体】ピックルボール大会
10/24(土)	【て】上鶴間の知られざる発見(秋)		【青】スイーツにチャレンジ
10/25(日)	【体】ピックルボール講習会	2/27(土)	第40回公民館まつり
11/15(日)	第40回地区体育祭	2/28(日)	

略称:【文】文化部、【体】体育部、【青】青少年部、【て】てくてくガイド

くる公民館



皆さんによるさまざまな活動をご紹介します。
 公民館を訪ねてください。素敵な出会いが待っています。

かみつるまでくてくガイド

代表:松本 和吉 ガイド:9名

「かみつるまでくてくマップ」の4コースを、ボランティアガイドが分かりやすくご案内します。意外に知らなかったこと、見過ごしていた場所、新しい発見がいっぱい。

さあ、お友達、ご家族を誘って歴史や現場を感じて歩いて見ましょう。

自治会、子ども会、サロン、友人同士のイベントにもご利用下さい。ご一緒にふるさとを感じましょう!お待ちしております。

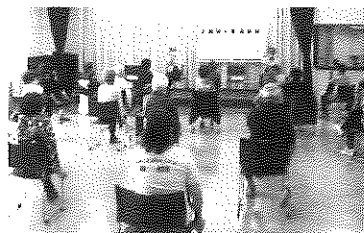


上鶴間地区健康づくり普及員協議会

代表:松崎 雄一 会員:11名

「自分も!家族も!地域の人も!みんな元気になる活動」相模原市から委嘱された私たちのミッション「健康な地域づくり」を端的に表現した言葉です。「元気倶楽部」では転倒・筋力低下防止の体操を毎月行い、居心地の良い居場所づくりを目指しています。「地区事業」

では、健康に関する様々な課題に取り組む、特に、公民館3大まつりやてくてくマップウォーキングに参加し、多くの人たちと出会い、ともに地域を盛り上げる喜びを分かち合っています。是非私たちの活動をご覧いただき、参加してみませんか?



上鶴間ひまわり食堂

代表:市川 敬子 スタッフ:25名

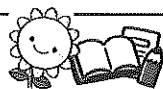
多世代交流を目的とした子ども食堂です。地域の有志の方々によるボランティアさんと近隣のお店や団体様よりご寄付をいただき、毎月第4土曜日に予約制でカレー弁当を提供しています。子ども食堂と同時に「絵本の読み聞かせ」「子ども服リサイクル」、半年に1回子ども達へ「昔遊び」を開催しています。

アットホームな雰囲気でのコミュニケーションの場を提供していきたいと思ひます。



7:16名
 !と、そん
 ずです。スタ
 や、らくら
 をご一緒

夏休み学習支援「ひまわり塾」



小中学校の子どもたちの居場所づくりと学習支援を目的に、支援者である元教員の方々との協働により、夏休み期間中に公民館の部屋を活用し無料で学習支援をおこなっています。

期間:7/22(水)23(木)28(火)31(金)、8/5(水)の5日間
 時間:9:00~11:30

《運営協議会》

氏名	団体等の名称
◎三條 朋美	公民館長
白田 良雄	谷口中学校長
平尾 美紀	南大野小学校長
渋谷 利雄	谷口自治会長
市川 行雄	中和田自治会長
土山 美保	南新町自治会長
阿部 吉男	大野南地区老人クラブ連合会
坂部 喜代美	鶴園中和田こどもセンター館長
清水 美紗	谷口中学校 PTA 会長
渋谷 隆光	鹿島台小学校 PTA 会長
宮元 光代	利用団体懇談会会長
金澤 秀信	学識経験者
市川 敬子	公募委員
米田 勘一	公募委員
渋谷 利夫	大野南地区 民生委員児童委員協議会
小山 透	体育部長
浅利 清	文化部長
中津川 武司	青少年部長
本橋 高男	館報編集委員会委員長
島田 茂	ホームページ作成委員会委員長
松本 和吉	かみつるまでくてくガイド代表
浜田 恵子	健康づくり普及員協議会
白田 早苗	谷口保育園長

《利用団体懇談会》

氏名	所属サークル
◎宮元 光代	「アルヌール」 オリエンタルダンス
○尾上 正幸	ミラクルソルトクラブ
市川 敬子	上鶴間ひまわり食堂
田中 佳代子	鶴園3B ジュニア
市来 雅美	チア Luce
藤生 光恵	ジェイスタジオ
新井 恵	スマイルチーム
高瀬 友子	サロンよってこ
小林 丈雄	アガサ読書会

※ ◎会長 ○副会長

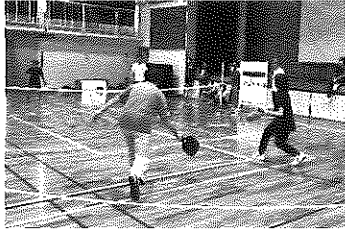
公民館は地域の皆さんの居場所です。
 お気軽にお立ち寄りください。
 市のクールシェアスポットにも登録されていますので、暑い日の休憩にもご利用ください。

体育部

部長:小山 透 部員:19名

今年度はニュースポーツとしてピククルボールを推進していきます。老若男女問わず誰にでも興味を持っていただけるスポーツです。

ピククルボールは見て楽しむよりやってみるスポーツです。アメリカ発祥のスポーツで、スポーツ人口も増えています。世界大会も行われるほど盛んで、日本でも急速に広まっています。体育部の事業として取り入れ、地域の皆さんに広めていきます。



館報編集委員会

委員長:本橋 高男 委員:17名

館報編集委員会では、上鶴間公民館で行われるさまざまなイベントや、各地域の話題、催し物を取材し、年4回「館報上鶴間」を発行しています。毎年、定例となっているイベントも多数ありますが、各編集委員がマンネリにならないよう工夫して取材しております。皆さんが参加されるイベントに編集委員がお邪魔した際には温かく見守ってくださいね。



図書室

職員:4名

公民館 2階にある図書室には、絵本や小説、趣味や暮らしに役立つ本など 15,555冊がそろっています。図書室内にない本も、他の図書館から取り寄せできます。

どなたでもお気軽に! スタッフ一同お待ちしています。

お気に入りの一冊を見つめませんか?



ボランティアグループふたば

代表:益満 美奈恵 スタッフ:6名

「できる時に、できる人が、できる事を!」をキャッチフレーズに軽い体操・脳活や歌等、月1回無理せず、自分たちも楽しみながら健康に過ごせる為の仲間作りをしています。

『たくさんの笑顔に出会いたい!』と言う願いを胸にこれからも活動を続けたいと

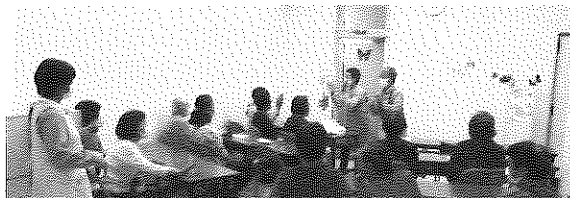
思っています。

ミニサロン

第3木曜日

10:00~

11:30



サロンよってこ

代表:高瀬 友子 スタッフ

『何やってんのかな!?』ちょっと寄(よ)ってこかな! な気持ちで「顔を出せる」のが【サロンよってこ】。スタッフ一人ひとりのアイデアや経験を生かしたゲームく手芸なども盛り沢山! 楽しい『おしゃべりタイム』しませんか?

毎月第1・第3土曜日

10:00~11:30

公民館多目的ルーム

で開催しています。



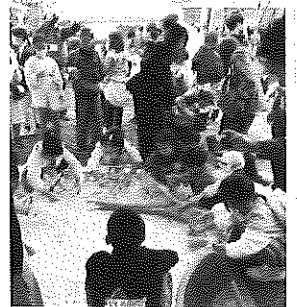
みんなであつ

公民館で行われている各専門部の事業や、住民に新しいことを始めたい。一緒に楽しむ仲間が欲しい。そんな

青少年部

部長:中津川 武司 部員:29名

青少年部では、年数回の子ども向け事業を行っていますが、中でも一番大きく様々な取り組みをしているのが「子どもまつり」です。コロナ禍による中止で一時参加者が途絶えたことや、近年は大人の数や時間が限られるようになった中で、今の時代に合う形へ毎年工夫を重ねています。お陰様でここ数年は参加者も増えてきました。今年も安全第一に、子どもたちが自分で考えてのびのび楽しめる場を形にしていきます。

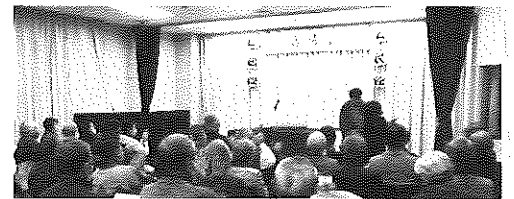


文化部

部長:浅利 清 部員:18名

文化部は今年度6回の事業を計画しています。

1. 防災講座
2. そば教室
3. 社会見学
4. コンサート
5. 落語
6. 花の寄せ植え



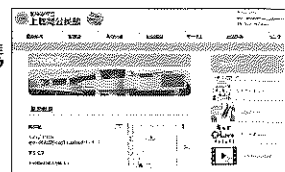
公民館事業の「子どもまつり」「地区体育祭」「公民館まつり」に協力しております。皆さんに喜ばれているコンサートと落語は、今年度も楽しんでもらえるよう部員一同頑張ります。

ホームページ作成委員会

委員長:島田 茂 委員:3名

館区内の人口が毎年約300人の増加を続ける中「住み良い街作り」には住民同士のコミュニケーションが大切です。公民館が「出会い、生きがい、高め合う」場となるよう発信していきます。

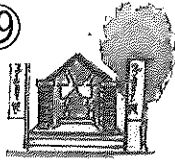
1. 文化、スポーツ、催事の紹介と報告
2. 歴史を伝える“てくてくマップ”との連携
3. 地域小中高のニュース
4. 地域住民の経験と面白コメント



館長のつぶやき: いろいろ事業が始まります。暑い日には公民館でお過ごし下さい。クーリングシェルター相模原市やっています。

がみつるまててててててて
歩いてみよう！ ⑬

子育て地蔵



周囲はひっそりした住宅街で「地蔵様の坂」の下にあります。地域では「子育て地蔵」としてうやまっていて、信仰のあつい人達によって立派なお堂が建てられました。この坂では不思議なことに昔から事故がないと話すお年寄りもいます。

※詳しくはQRコードから



～ガイドさんからのひと言～

上鶴間には東光寺と西光寺があり、西光寺は今の惣吉稲荷神社のところにありましたが、東光寺がどこにあったかは確かではなく、茨山（ばらやま）神社付近にあったように考えられています。その東光寺に今の地蔵さんがあり、頭がなかったそうです。その頭を付けて今の場所に設置されたそうです。

😊 ごあいさつ 😊

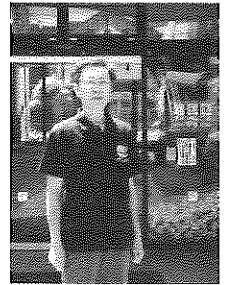
4月1日付けて相模台公民館へ異動になりました。新人公民館職員として上鶴間公民館へ着任してから9年半という長きにわたり、地域の皆様にはお世話になりました。新しい職場でも、上鶴間での経験を活かし頑張っていきます。



ありがとうございました。 高島佳子



大野中公民館から異動してきたオバタです。当館では青少年部担当となりました。上鶴間公民館は主催事業数も多く、地域の皆様と一緒に様々なものを創り上げていく館と聞いております。



今までの経験を活かし、少しでも地域のお役に立てるよう頑張っていきたいと思っております。よろしくお祈りいたします。

小畑昌弘

夏休み学習室開放

期間：7月19日（日）～8月23日（日）

時間：9時～11時30分

- ※毎回、公民館窓口で利用申込みをしてください。
- ※空き部屋を開放するため、利用できない日もあります。
- ※詳細は7月1日発行、地域情報紙をご覧ください。



常緑樹(ときわぎ)学級【9月～11月開催】

65歳以上の高齢者が年齢にふさわしい社会能力を高めるため、また高齢者がかかえる様々な問題について学習し、積極的な生きがいを求めるために開設・開催しています。自転車ルール講習、歌やマンドリン演奏の音楽鑑賞、映画の鑑賞、体操、美術館などの見学を行います。

成人学級【9月～11月開催】

成人が家庭、地域、および社会における様々な課題を共同で学習し、心豊かでゆとりある生活とより良い地域社会づくりを目指して開設・開催しています。物流施設、博物館などの見学、ゴミ処理問題や交通安全&防犯の講習を行います。

※詳細は8月1日発行、地域情報紙をご覧ください。

あとがき

2026年も半年が過ぎ、まもなく七夕や夏の行事が楽しみな季節になりました。

昨年4月より、公民館に来る機会が増えました。サークルの方々が楽しそうに話をされていたり、行事のたびに子ども達が一生懸命に作業したりする様子を見て、ほほえましく思いました。また、子ども達の笑顔があふれて安心して集える場の大切さや、世代を超えて交流できることの必要性を改めて感じました。

地域の皆さま方、気軽に公民館に立ち寄ってみませんか。新たな発見があるかもしれませんよ。



ホームページでは館報をカラーでご覧いただけます。

上鶴間公民館

検索

